

News

第18回地域企業情報ガイダンス を開催します 【併催】第20回企業情報交換会inいのせき

地域企業への理解等を深めることにより、学生等の就職選択への支援や若者定住を促進するため、学生、保護者及び教職員等を対象に、製造業を中心とした企業によるガイダンスを開催します。

併せて、出展企業同士が互いの事業内容や取組を知り、今後も情報交換できる人的なつながりを持つ場として企業情報交換会を午前に開催します。同交換会は、具体的な受発注や取引成立を目的とする商談会ではなく、企業同士の相互理解と関係づくりのきっかけを提供することを目的とします。

日 時▶令和8年10月16日(金) 9時00分～15時50分

(1)第20回企業情報交換会inいのせき 11時00分～12時00分
出展企業をA・Bの2グループに分け、ブース対応と他社訪問を交代して実施します。最後の15分間は自由交換会とし、商談・受発注ではなく、互いを知り今後の情報交換につながる関係づくりを目的とします。

(2)第18回地域企業情報ガイダンス 13時20分～15時50分
参加企業(約40社)による会社概要、事業内容、仕事内容、製品・技術、インターンシップ及び採用等の説明。企業プレゼンテーションは実施せず、学生等による自由訪問方式とします。

【対象者】一関工業高等専門学校の3年生

(4年生・専攻科学生等は任意参加の予定)

会 場▶一関工業高等専門学校 第1体育館

*出展企業一覧、詳細は当センターのホームページをご確認ください。



第17回地域企業情報ガイダンスの様子

News

一関市ものづくり人材育成事業 機器分析講座の受講者を募集します

当センターの分析機器を利用し、実務に即した「機器分析講座」を開催いたします。本年度は、①赤外分光光度計(FT-IR)、②走査型電子顕微鏡(SEM-EDX)、③蛍光X線分析装置の3コースを開催します。是非ご参加ください。

※ 複数コース選択可能です。

日 時▶①令和8年9月25日(金) 10:00～16:00

②令和8年10月2日(金) 10:00～16:00

③令和8年10月9日(金) 10:00～16:00

会 場▶岩手県南技術研究センター

募集人員▶各講座3名程度

受講料 ▶各講座 2,000円(税込)

※ 受講の際にご持参ください

申込期限▶各実施日1週間前

※ 定員に達し次第、受付終了となります

申込方法▶こちらのURLまたは二次元コードからお願いいたします。

<https://forms.gle/7BhW3SHSgW9SrCjp6>

*詳細は当センターのホームページをご確認ください。

<申込先>



令和7年度 赤外分光光度計(FT-IR)研修の様子

10月

イブニングは

お休みです

次回は11月18日の開催です。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加頂きますようお願いいたします。

★第275回産学官イブニング研究交流会のご案内

場所:ホテル松の薫一関

日時:令和8年11月18日(水)

講演の部 18:00～18:20 無料

交流会 18:30～19:45 5,000円



令和8年度 ものづくり産業振興事業 ものづくり基礎講座の受講者を募集します

[普通旋盤] [フライス盤] [3DCAD/プリンタ] [Raspberry Pi (ラズパイ)]

ものづくりに従事する若手社員・初心者、機械要素加工の基礎知識を学びたい方を対象に、各種機械加工機（普通旋盤、フライス盤）や3DCAD/プリンタ、ラズパイの使用手法等、実習を通して学んでいただきます。奮ってご参加ください。

日時▶令和8年10月31日、11月7日、14日、21日の4日間、8時30分～17時00分

会場▶一関工業高等専門学校 機械実習工場

募集人員▶8名程度

受講料▶3,800円(税込)(内、受講料3,000円 傷害保険料800円)

※ 受講の際にご持参ください

持参物▶作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具

申込期限▶令和8年10月23日(金)

※ 定員に達し次第、受付終了となります

申込方法▶こちらのURLまたは二次元コードからお願いいたします。

<https://forms.gle/G3GsJGyaXWvkgvWh9>

*詳細は当センターのホームページをご確認ください。

<申込先>



令和7年度
ラズパイ実習の様子

Topics

一関市ものづくり人材育成事業
オーダーメイド分析講座を開催

8月20日(木)、お持ち込みいただいたサンプルに合わせSEM-EDXを用いたオーダーメイド分析講座を開催しました。参加者からは、「パーティクル/異物の元素分析に活かせる」、「知りたかった内容とマッチしていた」との声が聞かれました。



講座の様子

Notice

自動販売機撤去のお知らせ

8月26日(水)、当センターのロビーに設置していた自動販売機を撤去しました。

飲料をお求めの方は予め用意してお持ちいただくか、周辺にある自動販売機やスーパーをご利用いただきますようお願い申し上げます。



自動販売機撤去後

Column

化学(ケミストリー)の視点

※今回の担当は、当センター所長の佐藤(腐食防食専門士

★連載版No.38

(公社)腐食防食学会認定)です。

～銀は錆びる?～

錆びるとは、鉄系の金属が水や酸素と反応して赤褐色の酸化鉄を生じることを言います。一方、銀(Ag)は空気中の微量の硫化水素(H_2S)と反応して薄い硫化銀(Ag_2S)の膜となって表面が変色していきます。錆びるのではなく変色です。この変色は重曹と水でやさしく磨くことで取り除くことができ、元の輝きを取り戻すことができます。図1はスプーンの裏側ですが、中央部にSTAINLESS SILVER JAPANの文字が見えます。右側半分がステンレス表面に銀メッキされています。長い間ほっとしていたので銀メッキ側が黒っぽく変色しています。図2に示すように、その表面を蛍光X線分析したところ、変色部に硫黄(S)が検出されました。銀製品をきれいに保つためにはきれいな乾燥した環境が必要ということですね。銀が食器としてよい点は、銅と同じように抗菌作用があることもあります。

ところで、銀はあらゆる金属の中で最高の電気伝導度、熱伝導性、そして光学特性があることから、電子・電気部品のコネクタ、リレーなどの接点や可視光から赤外光の反射膜にも利用されています。しかし、前述したように、微量な硫化水素などで変色皮膜を形成して、回路特性や光学特性を劣化させることがあるため、使用環境に注意が必要です。



図1 銀メッキ(右側半分)されたスプーン

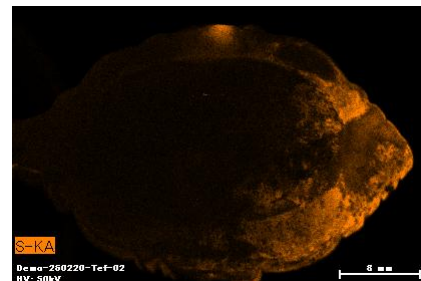


図2 硫黄の存在(明るい部分)を示す
蛍光X線分析結果

